



iPod/iPhone対応スピーカー ARENA

JF-SP13RC
ユーザーズガイド



この度は、弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

- ・ご利用の前に、本書に記載されている内容をよくお読みいただき、正しくご利用ください。
- ・本書とは別に書類が同梱されている場合は、同梱書類も必ずお読みください。
- ・「製品保証書」に必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

サポートについて

メール：jforce_support@forcemedia.co.jp (24 時間 365 日受付)

※弊社からのご連絡は、受付日の翌営業日以降となります。予めご了承ください。

※ご連絡の際は、必ず「製品・購入店舗・購入日」を明記してください。

電 話：03-5798-5609 (受付時間：平日午前 10 時～12 時まで/午後 13 時～16 時まで)

※お電話での対応は、祝祭日および弊社指定休業日を除く、受付時間内での対応とさせていただきます。

※ご連絡の際は、スムーズな対応のため「製品・購入店舗・購入日」がわかるものをお手元にご用意ください。

製品の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の著作権は株式会社フォースメディアにあります。
本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
本書では TM 記号は明記していません。
製品を使用したことにより発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。予めご了承ください。

株式会社フォースメディア
東京都品川区東五反田 1-13-12 COI 五反田ビル 9F

Copyright ©2010 株式会社 フォースメディア

製品保証規定

本製品の故障また使用によって生じたあらゆる損害は、直接的、間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- 取扱説明書等に従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定に従い保証期間は無償修理または交換いたします。
- 修理および交換をご依頼の際は、必ず製品と必要事項をすべて明記した製品保証書をご提示または添付ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理となる場合がございます。
 - 1) ご使用の誤り、または不当な修理、調整、改造、誤接続による故障および損傷。
 - 2) お買い上げ後、落下等不当なお取り扱いにより生じた故障および損傷。
 - 3) 本保証書の提示がない場合、または未記入、改ざん等が認められた場合。
 - 4) 故障や損傷の原因が、本製品以外に起因して生じた故障および損傷。
 - 5) 消耗品部品。
 - 6) 火災、水害、地震、その他の天変地異、公害、異常電圧や指定外の電圧使用等による故障および損傷。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- ユーザーズガイドに記載の注意事項、その他同梱書類の記載も併せてご覧ください。

製品保証書

保証期間：お買い上げ日から 1年間

製品型番：

お買い上げ日： 年 月 日

フリガナ

お客様名： 様

住所：

電話番号： - -

E-mail： メールアドレスをお持ちの場合のみご記入ください。

販売店名・住所・電話番号（販売店印）



安全上のご注意 ～本製品をご利用になる前に必ずお読みください～

本製品の故障また使用によって生じたあらゆる損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

この「安全上のご注意」では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、内容をご理解のうえ、正しく安全にご使用いただけますようお願いいたします。

図記号について

図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

	警告 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。		行為を禁止する記号(○の中や近くに禁止内容が描かれています。)
	注意 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。		行為を指示する記号(●の中に指示内容が描かれています。)

警告

- 本製品の分解や改造、およびお客様ご自身で修理をしないでください。感電、故障、火災の原因になります。
- 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常を確認したら、ただちに本体の電源スイッチを切り、ケーブル類を本製品から抜いてください。そのまま使用を続けると、感電、故障、火災の原因になります。煙が出なくなったら販売店に修理を依頼してください。
- 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。感電、故障、火災の原因になります。
- 内部に水などの液体や異物が入った場合は、ただちに本体の電源スイッチを切り、ケーブル類を本製品から抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、故障、火災の原因になります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃が加わった場合、本体に破損箇所がある場合は、本体の電源スイッチを切り、ケーブル類を本製品から抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、故障、火災の原因になります。
- 本製品を熱器具の近くや直射日光のあたるところで使用したり、設置しないでください。感電、故障、火災の原因になります。
- 接続するケーブル類の取扱には十分ご注意ください。ケーブルに損傷(芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など)がある場合は、ただちに本体の電源スイッチを切り、ケーブル類を本製品から抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、故障、火災の原因になります。
- 接続されているケーブルの上に重いモノを載せたり、接続されているケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る等の行為はお止めください。コードが破損すると感電、故障、火災の原因になります。
- 接続されているケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせしないでください。踏いて転倒したり、本製品に強い衝撃が加わるなど、怪我や事故、故障の原因になります。
- 濡れた手で本製品を操作したり、接続されているケーブル類を抜き差ししないでください。感電、故障の原因になります。
- 本製品に接続されているケーブル類を抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部を持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。
- 雷鳴が聞こえたら、AC アダプタやアンテナ線には触れないでください。感電の原因になります。

注意

- 本書に記載されている以外の用途で使用しないでください。
- お手入れの際は、安全のため接続されているケーブル類を抜いてから行ってください。
- ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所に設置しないでください。
- 高いところに設置する場合は、落下しないよう十分ご注意ください。
- 万が一の事故防止のため、本製品に接続されているケーブル類を直ぐに抜けるようにしてください。
- 長期間本製品を使用しない場合は、安全のために本製品に接続されているケーブル類を抜いてください。
- お子様がむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。
- 本製品を火の中に入れてください。破裂して怪我の原因になります。
- 定格をこえる入力を入れた状態や、長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。
- 使用する前に、音量(ボリューム)を確認してください。突然大きな音が出ると、聴力障害などの原因になることがあります。

付属品／各部の名称

①注意 ご購入いただいた商品に欠品がございましたら、誠にお手数ですが販売店までご連絡ください。

MEMO 詳しい使い方については、裏面を参照してください。

本製品について

- ・ iPod / iPhone ユニバーサル Dock コネクタ対応
- ・ 豊かな低音を表現するサブウーファ搭載
- ・ お気に入りの音楽で目覚めるアラームクロック機能搭載
- ・ FM ラジオチューナ搭載
- ・ 明るさ調整可能なバックライト付 LCD ディスプレイ搭載
- ・ 多機能リモコン付属
- ・ Made for iPod / Work with iPhone 認証取得

製品仕様

スピーカー仕様			リモコン仕様	
アンプ仕様	実用最大出力	7W	送信方式	赤外線
	再生周波数帯域	100Hz～15KHz	電源	コイン型リチウム電池
	S/N比	75dB以上	外形寸法	W40×D100×H7mm
スピーカー仕様	スピーカーユニット	直径40mmフルレンジ 防磁型	質量	25g
	再生周波数帯域	160Hz～20kHz		
	インピーダンス	4Ω		
	実用最大出力	2W+2W		
サブウーファ仕様	スピーカーユニット	直径70mm 防磁型		
	再生周波数帯域	75Hz～20kHz		
	インピーダンス	4Ω		
	実用最大出力	3W		
FMチューナー	受信周波数範囲	76.00MHz～90.00MHz		
入力端子		Dockコネクタ×1 3.5mmステレオミニジャック×1		
電源		DC5V/2A		
動作温度範囲		5℃～40℃		
動作湿度範囲		20%～80%		
外形寸法		W279 × D162 × H125mm		
質量		1140g		

対応機器

①注意 iPod および iPhone を接続する際は、必ず Dock アダプタを併用してください。

iPhone 4	iPhone 3G iPhone 3GS	iPod touch 1st iPod touch 2nd	iPod classic iPod nano 4th iPod nano 5th
----------	-------------------------	----------------------------------	--

MEMO

本書内で「iPod および iPhone」と記載されている場合、対応機器に記載されている製品を表します。

使用前の準備(ACアダプタの接続／電池とアンテナの準備)

Step.1
本体底面の電池ボックスに本体用コイン型リチウム電池を取り付けます。(CR2025)

Step.2
リモコン背面の電池ボックスを開けて、付属の電池を取り付けてください。

電池を取り付けると、電源がオフの状態でも、本体の設定を保持することができます。

Step.3
アンテナケーブルを、壁や柱などに固定します。固定する際は、アンテナをできるだけ伸ばして固定します。アンテナの向きはFM放送を受信しながら調整してください。

壁や柱に固定

①注意 アンテナを固定しても、環境によっては受信できない場合や、受信感度が向上しない場合があります。

Step.4
本体背面の電源コネクタにACアダプタを接続します。

本製品の設置場所について

本製品は防磁対応製品ですが、周辺の機器に磁気の影響を及ぼす場合がございます。周辺に置かれている機器の説明書等をご確認いただき、注意して設置してください。ケーブルが人や物に掛かることの無きよう、十分ご注意ください。

液晶ディスプレイについて



操作ボタン/リモコンについて

操作ボタンは、選択されているソースや本体の状態によって、一つのボタンに複数の機能を備えています。



	iPod選択時	FMラジオ選択時	AUX選択時	その他
1 電源	本体の電源をオン/オフします。アラームが鳴っている間を押すと、アラームが停止します。			
2 ソース	押すごとに、[iPod]→[FMラジオ]→[外部入力(AUX)]→[アラーム(アラーム設定時のみ)]を切替えます。			
3 音量	音量を調整します。(短く押すと一段階ずつ、長押しすると早く設定値が変更されます。)			「時刻設定時」「アラーム設定時」「スリープタイマー設定時」は、時刻の設定に使用します。(短く押すと一段階ずつ、長押しすると早く設定値が変更されます。)
4 スヌーズ(バックライト)	液晶ディスプレイの明るさを3段階で調整します。			アラーム起動時に押すと、一時的にアラームをストップして、5分後に再度アラームが鳴ります。
5 スキップ(早送り/巻き戻し)	曲のスキップ(長押しして早送り/巻き戻し)をします。	1回押すと、0.05MHzずつ周波数を増減します。長押しすると自動選局(オートスキャン)します。		「時刻設定時」「アラーム設定時」「スリープタイマー設定時」は、時刻の設定に使用します。(短く押すと一段階ずつ、長押しすると早く設定値が変更されます。)
6 プリセット	再生/一時停止します。	1回押すと、プリセットを呼び出します。長押しすると、プリセット登録画面が表示されます。		「時刻設定時」「アラーム設定時」「スリープタイマー設定時」は、設定値を決定する際に使用します。
7 アラーム(スリープ)	1回押すと、アラーム設定モードになります。長押しすると、スリープ設定モードになります。			

リモコン

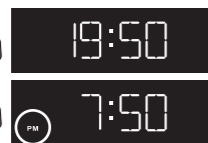
スピーカー本体やiPod、FMラジオの操作を行う際に使用できます。

	電源	本体の電源をオン/オフします。		iPodのリピートモードを変更します。
	ソース	ソースを切替えます。		iPodのシャッフルモードを変更します。
	ミュート	音声をミュートします。		再生または一時停止します。
	メニュー	iPodのメニューを表示します。		曲のスキップ(長押しして早送り/巻き戻し)をします。
	セレクト	iPodのメニュー上で選択されている項目を決定します。		音量を調整します。
	移動/プリセット	iPodのメニュー上で選択されている項目を切り替えます。 FMラジオ時はプリセットを呼び出します。	MEMO ■操作可能範囲 本体から約6m / 上下左右10度以内	

時計を設定する

MEMO 設定途中で一定時間操作が行われないと、通常表示に戻ります。その場合は、再度最初から設定し直してください。

Step.1 本体背面の[時計設定]ボタンを、液晶ディスプレイの時刻が点滅するまで押します。



12h表示の場合、「AM(PM)」が表示されます。

Step.2 時計の表示方法を設定します。本体の[音量]または[スキップ]ボタンを押して、時計の表示方法を24hか12hから選び、[プリセット]ボタンを押して決定します。

Step.3 時/分を設定します。「時」が点滅している状態で、[音量]または[スキップ]ボタンを押して、現在の時刻に合わせて[プリセット]ボタンを押して決定します。引き続き、「分」が点滅している状態で、[音量]または[スキップ]ボタンを押して、現在の分数に合わせて[プリセット]ボタンを押して決定します。



「時」を設定したら、同様の操作で「分」を設定します。

Step.4 曜日を設定します。曜日を示す2文字の表示が点滅します。[音量]または[スキップ]ボタンを押して、現在の曜日に[プリセット]ボタンを押して決定します。

MO=月曜日 TH=木曜日
TU=火曜日 FR=金曜日
WE=水曜日 SA=土曜日
SU=日曜日

以上で設定完了です。

iPodを充電する/再生する

①注意

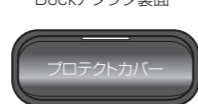
iPodおよびiPhoneを使用する場合は、必ず対応するDockアダプタを併用してください。Dockアダプタを使用せずにiPodおよびiPhoneを接続すると、コネクタ部の損傷の原因になります。下記に記載の事項をお守りください。守られない場合iPodおよびiPhoneの欠落や損傷の原因になります。
・iPodおよびiPhoneを接続した状態で、スピーカーを動かさないでください。
・iPodおよびiPhoneを直接操作する場合は、必ずiPodおよびiPhoneを手で固定した状態で操作する。

MEMO

スピーカーに接続すると、iPodおよびiPhoneの音量設定は無効になり、スピーカーの音量設定で再生されます。iPhoneの種類によっては、本製品に接続した際「このアクセサリはiPhone用に最適化されていません」と表示されますが、確認画面の「了解」ボタンを押すことで正常にご使用いただけます。

Dockアダプタ

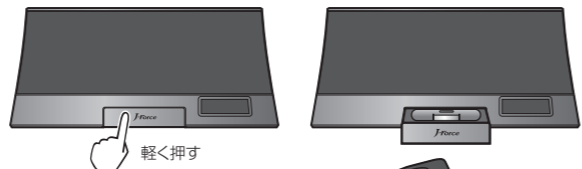
本製品には、8種類のDockアダプタが付属しています。ご利用になるiPodおよびiPhoneに応じたDockアダプタをスピーカーに取り付けてご利用ください。対応するiPodは、アダプタの背面に記載されています。



MEMO
iPod/iPhoneに付属するDockアダプタも使用できます。Dockコネクタを使用しない時は、埃などの付着を防ぐためにプロテクトカバー(コネクタ用の穴が無い物)をご利用ください。

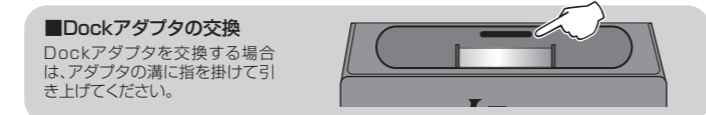
Dockアダプタ/iPodの取り付け方

Step.1 本体正面のDockコネクタ部を押し込むと、コネクタ部がスライドして開きます。



Step.2 DockコネクタにDockアダプタを取り付けます。

Dockコネクタ部の手前側2箇所のツメに、Dockアダプタのツメを合わせるように取り付けます。



Step.3 DockコネクタiPodまたはiPhoneを取り付けます。

iPodおよびiPhoneを接続すると、自動的に充電を開始します。

MEMO

「このアクセサリはiPhone用に最適化されていません」と表示されたら? iPhoneの種類によっては、本製品に接続した際「このアクセサリはiPhone用に最適化されていません」と表示されますが、確認画面の「了解」ボタンを押すことで正常にご使用いただけます。

音楽を聴く

Step.1 電源をオンにします。

液晶ディスプレイ点灯します。



Step.2 [ソース]ボタンを押して「iPod」を選択します。液晶ディスプレイに「iPod」が表示された状態になります。



Step.3 [再生/一時停止]ボタン再生します。



FMラジオを聴く

①注意

ご使用の環境によっては、放送を感度良く受信できない場合があります。背面のアンテナを調整するか、本製品の設置場所を調整してみてください。

Step.1 電源をオンにします。

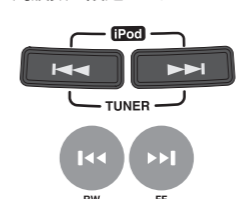
液晶ディスプレイ点灯します。



Step.2 [ソース]ボタンを押して「FM」を選択します。液晶ディスプレイに「FM」が表示された状態になります。



Step.3 [スキップ]ボタンを押して周波数を設定します。



オートスキャンについて

選局時に[スキップ]ボタンを数秒押し放すと、自動的に受信可能な放送局を探して選局します。

プリセット機能について

本製品では、6局まで周波数を登録(プリセット)することが可能です。登録された放送局は、簡単な操作ですぐに選局することができます。

プリセットする

Step.1 プリセットしたい放送局を選局します。

Step.2 [プリセット]ボタンを数秒押し、放します。プリセット番号「1」が点滅します。「1」にプリセットする場合は、そのままStep3へ。「1」以外の番号にプリセットする場合は、[音量]または[スキップ]ボタンを押して、番号を選択します。

Step.3 再度[プリセット]ボタンを押すと、表示されている番号に現在の放送局がプリセットされます。

以上で設定完了です。

MEMO

プリセットの変更/上書き
Step1から再度プリセットを行ってください。

プリセットした放送局に選局する

本体の[プリセット]ボタンを1回押すか、リモコンの[移動/プリセット]ボタンを押します。

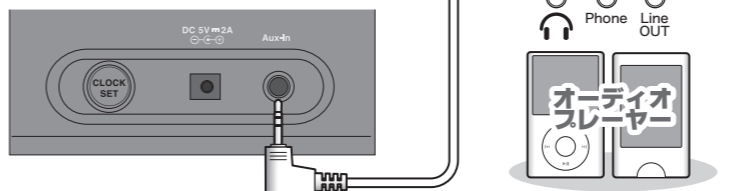
本体の[プリセット]ボタンでは、呼び出したい番号が表示されるまで、数回ボタンを押してください。

リモコンの[移動/プリセット]ボタンでは、[▲]または[▼]を押して呼び出したい番号を選びます。

外部入力について

Dockコネクタを搭載していないiPodや、iPod以外のオーディオプレーヤーなどを接続して、外部スピーカーとして楽しむことができます。

Step.1 背面の「外部入力(Aux-In)」コネクタに、3.5mmステレオミニプラグケーブル(別売り)で、オーディオ機器と接続します。



Step.2 [ソース]ボタンを押して「AUX」を選択します。



アラームを使う

MEMO 設定途中で一定時間操作が行われないと、通常表示に戻ります。その場合は、再度最初から設定し直してください。

Step.1 [アラーム]ボタンを1回押します。「ソース」マークが点滅して、アラーム設定モードになります。

Step.2 [ソース]ボタンを押して、アラーム音を選択します。

アラーム音には「iPod」「FM」「BUZZ(電子音)」を設定できます。アラーム設定時刻になると、自動的に設定されているソースがアラーム音として鳴ります。

Step.3 [アラーム]ボタンを押して、アラームの起動設定をします。

[アラーム]ボタンを押すと、アラームマークの表示が変わります。

MEMO

アラームを解除するには?
アラームマークを非表示にしてください。

設定したら、[プリセット]ボタンを押します。

Step.4

[音量]ボタンを押して、アラームの音量を設定します。

[Vol]が点滅します。[音量]ボタンを押して、アラームの音量を設定します。

設定したら、[プリセット]ボタンを押します。

Step.5

アラーム時刻を設定します。

「時」が点滅している状態で、[音量]または[スキップ]ボタンを押して、現在の時刻に合わせて[プリセット]ボタンを押して決定します。引き続き、「分」が点滅している状態で、[音量]または[スキップ]ボタンを押して、現在の分数に合わせて[プリセット]ボタンを押して決定します。

以上で設定完了です。

MEMO

アラームが鳴ったら?
・アラームが鳴っている間は、音量操作が無効になります。
・[スヌーズ]ボタンを押すと一時的にアラームが止まり、約5分後に再度鳴ります。(以降、2時間繰り返します)
・完全に停止させるには、[電源]ボタンを押します。再度設定時刻になると、アラームが鳴ります。

スリープを使う

MEMO 設定途中で一定時間操作が行われないと、通常表示に戻ります。その場合は、再度最初から設定し直してください。

スリープを設定すると、設定された時間が経過すると、自動的に電源がオフになります。

Step.1 液晶ディスプレイに「Sleep」と表示されるまで[アラーム]ボタンを押します。スリープ設定モードになります。

Step.2

[音量]または[スキップ]ボタンを押して、スリープ時間を設定します。

スリープ時間は15分間隔で、最大60分まで設定できます。

以上で設定完了です。

MEMO

スリープの残り時間を確認する/再設定する
スリープモード中に、[アラーム]ボタンを長押しすると、電源オフまでの残り時間を表示します。設定しなおす場合は、この状態で[音量]または[スキップ]ボタンを押します。

